

長野原町役場 新庁舎・住民総合センター



人々が気軽に集まり、
住民協働が生まれる「町のロビー」

昭和四年に建設された前庁舎は老朽化が著しく、多くの課題を抱えていた中で、新たな敷地に新庁舎を設置する計画が行われました。

長野原の将来を担う新庁舎に際して、

「働きやすく機能的であること」
「効果的連携から生まれる交流空間の創造」
「利用しやすく人々が集う交流の拠点」

を目指し、「町のロビー」を実現しました。

長野原町 新庁舎

所在地：群馬県吾妻郡長野原町
設計：株式会社佐藤総合計画

区分 庁舎／住民総合センター

納入

特注家具

議場家具
図書室書架
調理実習台

移動観覧席

161席

サイン

総合案内サイン
館内サイン
屋外サイン

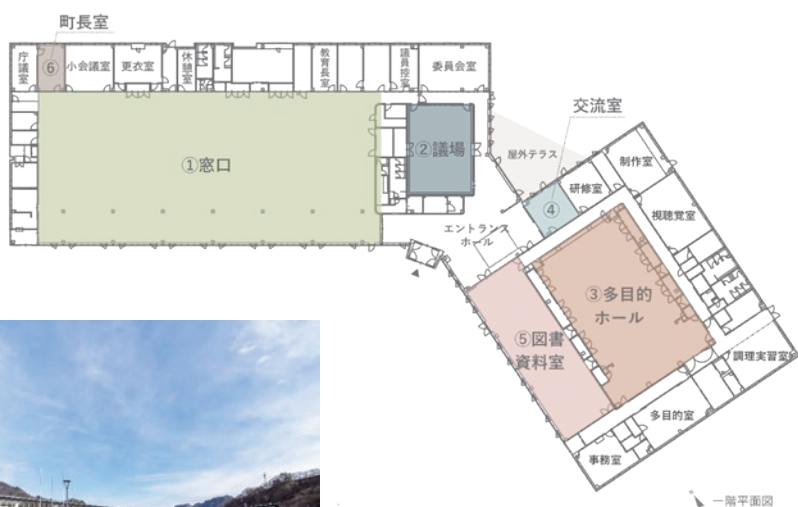
什器備品

収納庫
事務機
事務用イス
窓口用イス
応接セット
他



① 窓口

利用者がどの場所からも全ての課を見渡せるので、状況に応じて適切な対応を可能にした窓口になっています。



長野原町役場 外観



② 議場

壁面に木を採用することで、ぬくもりのある議場を演出しました。また、椅子・机を可動式とし、議会機関外は交流スペースとしても利用できます。



③ 多目的ホール

移動観覧席 161席
スタッピングチェア 119席 計280席

収納可能な移動観覧席を設置し、町民活動だけでなく、コンサートや映画上映など様々な催しにも対応することができます。



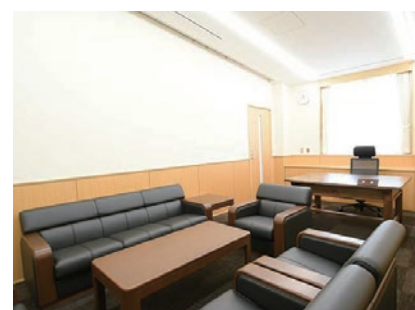
④ 交流室

天井と壁面に合わせて木を使用した机を選定。さらに同系色の椅子を配置し、やさらかい雰囲気となりました。



⑤ 図書資料室

目線の通る低い書架を中心に構成し、開放的で明るい図書資料室にしました。



⑥ 町長室

椅子と机共にダークカラーに統一し、重厚感かつ落ち着きのある空間にしました。